立憲民主党 立憲民主編集部

〒102-0093
東京都千代田区平河町 2-12-4
ふじビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302

立憲民主党愛知県第15区総支部
（衆議院議員せき健一郎事務所内）
〒441-8065
豊橋市中浜町219-30
Tel. 0532-35-6777
Fax. 0532-35-6776
E-mail info@seki-kenichiro.jp
https://seki-kenichiro.jp/

せき健一郎公式HP

CDP The Constitutional Democratic Party of Japan
2021.6.26 号外
立憲民主
RIKKEN MINSHU

非常事態の今、なぜ国会は閉会するの？

6月16日 通常国会を予定通り閉会、6月20日 緊急事態宣言を解除（の見通し）（※6月11日時点）

なぜ、ワクチン接種のスピードを上げる体制整備を国会で議論しないのか？

なぜ、さらなるきめ細かい経済対策を改善する議論を国会でしないのか？

「国民の皆様、お店閉めてください、お酒出さないでください、色々我慢してください。しかし国会は、予定通り緊急事態宣言中ですが、閉めます」やらなければいけないことがたくさんあるのに国会は予定通り閉める。

日々変わる状況に臨機応変に対応できない。前例から、抜け出すこともできません。

新型コロナウイルス感染症では、ワクチン接種のスピードは世界で100位より下。欧州に比べて感染者は少なく病院のベッドは多いのにあっという間に医療ひっ迫。先進国では申請から数時間内に支払われた給付金、日本では1か月以上かかる例も。

なぜ、各家庭にマスクがいきわたった後に布マスク2枚を政府が配ったのか？ なぜ皆様のお手元に10万円を給付するのにお金を配るプロの金融機関ではなく素人の広告代理店に任せたのか？ なぜ野党は「もし私たちが政権与党なら」という質問を連発しないのか？

与野党を超えて、昭和の思考回路から抜け出せていないのです。与党も野党も、動き方と考え方を徹底的に変えなければなりません。では、どう変えるのか。

1.前例ではなく科学的なデータや数値に基づいて、

2.意見の違う仲間の声にも耳を傾け、

3.時が来たらためらうことなく、意思決定をする

実現のためには、徹底的な世代交代による新陳代謝を促さなければなりません。令和の新しい時代、昭和の成功体験や自分の利害関係で意思決定をしている今の政治のリーダーには、与野党を超えてご退場いただかなければなりません。

与野党を超えて命を懸ける
仲間を見つけ、政治を変えます。

政治は、世代交代！
その先頭に立ちます。

衆議院議員
せき健一郎
長女 書
立憲民主党愛知県第15区総支部長（活動区域：豊橋市・田原市）

「新型コロナウイルスに向き合う」
https://seki-kenichiro.jp/sars-cov-2/

科学的根拠に基づいて今を理解し、動き方と考え方を変えなきゃ!!

環境

肌で感じませんか?夏の暑さが厳しく、台風の被害が激しく、記録的豪雨が毎年のように。こんなことが世界中で起きています。国際社会は気候変動対策に舵を切りました。「環境対策は経済的に損をする」は今や嘘です。現在の国際社会では、経済成長と環境対策は矛盾しません。**環境王国ニッポンの復権**を目指します。

食と農

新型コロナウイルス感染症が拡大した初期のころ、マスクが足りなかった時期を覚えていますか?各国が自分の国でいきわたるまで輸出を止めました。あれが食べ物だったらと思うとぞっとします。世界は今後人口が増え、食糧が足りなくなります。日本に住む人が飢えず、安全なものを食べることができるため、**地産地消、食糧自給率の向上**を進めます。

社会保障

今の日本は、共働き世帯は増え、世帯の所得は減っています。その一方で日本の教育への公的な支援は先進国34か国で最下位。さらには、貯蓄ゼロ世帯は30%を超えています。高度経済成長を前提とした自己責任型の社会保障では、子育ても老後もままなりません。医療・教育・介護を充実させ**「貯蓄ゼロでも不安ゼロ」**の尊厳ある生活を保障します。

お困りごとありませんか?

新型コロナウイルス感染症など お困りごとご相談ください!

相談はココから

せき健一郎プロフィール

議員立法**8**本(種子法復活法案・公文書管理法・家畜伝染予防法)
衆議院質問回数**50**回
時間**21**時間**9**分
衆議院本会議登壇**3**回

環境委員会　地方創生特別委員会　震災復興特別委員会
環境・農業・社会保障が専門

昭和53年8月8日生まれ
本籍現住所・愛知県豊橋市
妻・長女・長男・次男・三男・秋田犬の6人と1匹家族
NHK記者11年国内外の現場を取材
慶応義塾大学法学部政治学科卒業

YouTube
せきちゃんねる

(令和3年5月31日現在)